

高松市公の施設指定管理者導入施設に対する評価

評価対象期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

施設名	高松市香南楽湯		
-----	---------	--	--

指定管理者	株式会社 創裕	施設所管課等	観光交流課
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日まで(5年間)	公募・非公募の別	公募
所在地	高松市香南町横井997番地2	業務の概要	・施設の運営業務・維持管理 温泉(木の風呂・石の風呂)、売店、ゲームコーナー レストラン「楽湯旬彩」、軽食コーナー「楽湯食処」 ボディケアこころ ・各種イベントの実施 菖蒲湯・ゆず湯等のイベント風呂、回数券のセール じゃんけん大会、夏休み・敬老イベントなど各種催事期イベント
施設の概要	【施設】 鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階建 【従業員】 正社員 7名 パート 16名 【開館時間】 10:00～23:00 【定休日】 毎月第3水曜日(祝日の場合は翌日) 【駐車場】 香南楽湯 67台 道の駅 34台		

	項目名	30年度	29年度	項目名	30年度	29年度
利用状況等	入浴	163,476 人	164,399 人	ボディケア	3,267 人	3,441 人
	レストラン	19,254 人	18,318 人			
	売店	20,465 人	21,935 人			
収支状況等	指定管理料	6,800 千円	6,300 千円	支出実績	165,113 千円	165,148 千円
	収入実績	167,669 千円	168,553 千円			

評価基準	評価項目	指定管理者自己評価コメント	所管課等評価
2 住民の平等な利用確保	①管理運営、施設事業との関連性 ②平等な利用の確保	お祭りなどといった例年行事への協賛にて地域への貢献は行えたと思います。1Fレストランが宴会貸切にてご利用頂けない場合は、ご入浴されないお客様にも2F食処を提供したりなど、極力利用日による不平等が生まれないようにしました。	A
3 施設の効用の最大限の発揮	①利用促進対策 ②広報・PR対策 ③企画事業・自主事業 ④市・関係団体・地域等との連携 ⑤サービス向上の取組 ⑥相談・苦情への対応	常時行なっている新聞、チラシ等によるPR活動に加え、近年はSNSを使った宣伝にて若い世代などへの新規開拓に取り組んでいます。家族で楽しめるイベントの増加や館内の全面禁煙化移行などにより、楽しく快適にご利用頂ける環境づくりを進めています。報告・連絡・相談を徹底することにより苦情の発生減、早期対応に努めています。	B
4 管理を安定して行うための人員及び財政基盤の確保	①職員確保計画等 ②教育・研修 ③就業規則等の遵守 ④施設運営の健全性の確保 ⑤損害保険等 ⑥収支計画と執行管理	必要以上の人員増加を抑え、従業員が複数のフロアを兼務する形を取っています。それにより、1つのフロアが忙しい時間帯にはスタッフをそこに移動させて対応するなど、状況に合わせた効率的な運営を行なっています。尚且つ経営理念や就業規則の徹底を図る為にミーティング等を行い、サービス能力を維持・向上させる努力をしています。	B
5 管理に係る経費の縮減	①収入の確保・適正な人件費 ②運営経費の節減対策・コミュニティビジネスの視点 ③経営の効率化 ④合理的な会計制度	昨年より引き続きのLEDや節水コマなどによる経費削減、他にも清掃用洗剤の一部やアルコール類を単価が安いアルカリイオン水へ切り替えるなどして細かい備品等でも可能な限りコストを抑えられる所は変更を進めています。	B

総合評価コメント	総合評価
各種イベントやHP、ポスター等各種媒体を利用し、PR活動を行い集客に努めている。高松市塩江湯の郷センター浴場施設(行基の湯)の再開の影響もあり、入浴者数の減少がみられるが、1階のレストランが貸し切りの場合、2階の食事処を開放するなどサービスの向上に努めたところ、レストランの利用者数は増加した。道の駅併設の温浴施設としての利点を生かし、今後もその魅力を幅広くアピールするとともに、香南楽湯ならではの新たな商品開発、消費者のニーズに合った物販にもより力を入れていただきたい。	B